

## 【活動日誌301】実験器具類をいただきました

しばらく前に食品科学科乳肉利用学教室の佐藤教授からチーズのパフレット等を提供いただいたことをご報告しましたが、それに引き続き、先日は食品科学科食品化学教室の松石昌典教授より、研究室で使われてきた実験器具と卒業アルバムをご提供いただきました。

食品化学教室では、食品のおいしさの原因を明らかにすることをメインテーマとしており、霜降り和牛肉、名古屋コーチンやカモ肉、缶詰牛肉などを対象に、おいしさの原因となる香りや成分などを明らかにするといった成果を上げられています。

今回は、こちらの研究室で古くから使われてきた実験器具のうち、冷却器や水銀式サーモレギュレーターの一部のほか、昔の食品科学科の卒業アルバムをいただき、当館の資料として登録させていただくこととなりました。

これまで博物館に収蔵されている実験器具類については、用途や名称が不明な物なども含まれており、現在開催中の企画展「日獣大驚異の部屋」では、用途や名称などが不明な古い機材・器具を展示して情報提供を呼びかけています。今回のように器具の名称や実際の使い方などをあわせて教えていただいたものは貴重ですので、今後の展示に活かしていきたいと思います。

(学芸員 廣瀬)

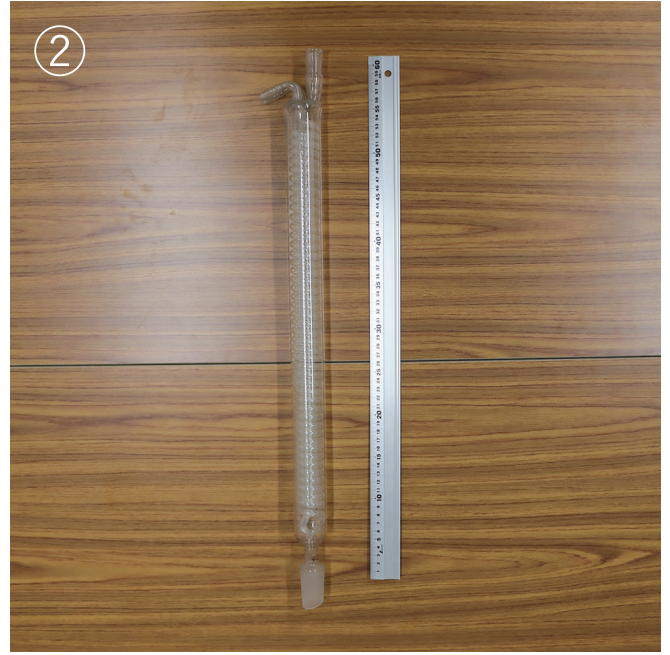
#食品科学科 #日本獣医生命科学大学 #博物館

### ■食品化学教室

<https://www.nvlu.ac.jp/food/report/teachers-055.html/>

食品化学教室での研究内容等の詳細はこちらをご覧ください

2026年4月4日の記事



- ① 器具類についてご説明くださった松石教授。
- ② いただいた冷却装置。中の細いらせん状の管に水を入れて、気化した化学物質を冷やして液体に戻すことができます。
- ③ 1987年の食品科学科の卒業アルバム。Covid-19以降は作られなくなったとのこと。

## 【活動日誌302】令和8年度入学式

本日は本学の令和8年度の入学式となります。新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。博物館スタッフ一同、心からお祝いを申し上げます。

本日は新入生の皆様や保護者の皆様には博物館の受付は特に必要なくご見学いただけるようにしております。入学式にご列席された方であれば、どなたでも自由に展示をご覧くださいいただけます。

現在は常設展に加え、1階の一号棟展示室でミニ展示「長次郎の再出発」を、2階の自然系展示室では第2回企画展「日獣大驚異の部屋」を開催しています。明日から始まる大学生活の中で、博物館で大学の歴史にも触れてみていただければと思います。

なお、通常通り一般のお客様も博物館をご見学いただけます。博物館は17:00まで開館しております。皆様のご来館をお待ちしております。

#日本獣医生命科学大学 #博物館 #入学式



① 入学式の様子1



② 入学式の様子2

## 【活動日誌303】学芸員課程履修生を対象とした説明会を開催しました

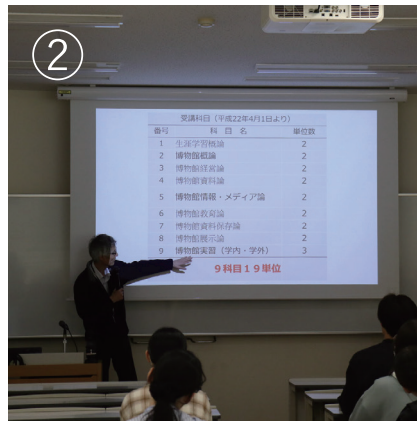
春休みが終わり、学生たちが大学に戻ってきました。今週はガイダンスや健康診断などの行事が続き、来週からいよいよ授業が始まります。先日は、学芸員課程を履修している新3年生に向け、4月から始まる学内実習(実務実習)の説明会を開催しました。

学芸員の資格を取得するために必要な博物館実習は、学内の施設で行う「学内実習(見学実習・実務実習)」と学外の施設で行う「館園実習」の2つに分かれています。新3年生は2年生の時点で学芸員課程の履修を開始しており、一部の座学を終えた上で、いよいよこれから学内実習に取り組みます。

説明会では、実習全体の構成を説明し、見学実習・実務実習に参加するうえでの注意事項を伝えました。今週の土曜日には、1組目の見学実習が行われます。今年度の実習の様子もfacebookにて紹介いたしますので、どうぞお楽しみに！

(学芸員 石井)

#博物館実習 #日本獣医生命科学大学 #博物館



- ① 3年生を対象とした説明会の様子
- ② 見学実習に向けた事前講義を配信するため、動画の撮影も実施しています
- ③ 見学実習に向けた事前講義を配信するため、動画の撮影も実施しています
- ④ 実務実習の例：本をみながら紹介文の内容を検討している様子  
(2025年度撮影)

※詳細：【活動日誌258】2025年度学芸員課程実務実習：本の展示技術  
<https://www.facebook.com/nvlu.wildlife.museum/posts/pfbid0dD483qnEuWZNXRWZkZDYswpoCfWRriBYidTnHKvYNxRoFrWygtc6navU94C1WsGI>

## 【活動日誌304】2026年度新入生歓迎会に協力しました

本学では毎年、在校生が主体となった新入生歓迎会実行委員会のみなさんが大学とも協力し、新入生歓迎会を開催しています。昨年度に引き続き今年度の新入生歓迎会でも、新入生のみなさんに博物館を知ってもらえるようにしたいとのことで企画を練ってくれました。

4月11日に実施された2026年度の新入生歓迎会では、新入生のみなさんに約20分と短い時間ですが博物館を見ていただくことになり、博物館スタッフも解説でご協力させていただきました。

展示室は自然系展示室と一号棟展示室の2部屋だけしか見ていただく時間がなかったので、学芸員の解説では博物館の簡単な紹介の中で、見られない歴史系展示室のことも簡単にご紹介しました。見学いただいた2つの展示室では、新入生歓迎会で配られたクイズにチャレンジするため、みなさんととても熱心に展示を見てくれていました。それでも、限られた時間で満足いくまで見ていただくことは難しかったと思います。

春から新入生となられたみなさんは、これからは開館中なら受付手続きなどなく、いつでも自由に博物館をご見学いただけます。これから卒業までの長い間に、新入生歓迎会ではじっくりと見られなかった展示を見に、ぜひ日を改めて足を運んでいただきたいと思います。スタッフ一同、来館をお待ちしています。

(学芸員 廣瀬)

#新歓 #日本獣医生命科学大学 #博物館



- ① 解説の様子
- ② 自然系展示室の見学の様子
- ③ 一号棟展示室の見学の様子

## 【活動日誌305】ヒクイナとテンの剥製が完成しました

昨年度のことになりますが、剥製作製の専門業者に依頼していたヒクイナとテンの剥製が完成し、博物館に納品されました。今回剥製になったヒクイナとテンは、どちらも昨年一般の方から死体をご提供いただいたもので、剥製標本とするために剥製作製業者に預けていたものです。

ヒクイナはバードストライク個体、テンはロードキル個体と考えられています。ヒクイナの方は外傷がなかったのですが、テンは事故の際に傷ついたと思われる部位があり、どのような剥製になるか心配していましたが、どちらもとても美しい仕上がりとなりました。

これらの剥製は念のため殺虫処理を行った後、後日自然系展示室の常設展にて展示を行いたいと考えています。展示されるようになりましたらまたFacebookにてご紹介したいと思います。

(学芸員 廣瀬)

#日本獣医生命科学大学 #博物館 #ヒクイナ #テン #剥製

### ■【活動日誌282】ヒクイナをご提供いただきました

<https://www.facebook.com/nvlu.wildlife.museum/posts/pfbid02Li1ZPgYXXj4A45X Sjqr1tfjN6iSsF3KHe4B4G78adALxZC4PgNrviq4zWMmSyzCel>

ヒクイナをご提供いただいた際の記事はこちらです



- ① 剥製はクレートと呼ばれる木枠に収められた状態で段ボール箱に入れられて当館に到着しました。
- ② 博物館スタッフが慎重に木枠を取り外し、剥製の状態をチェックしました。
- ③ テン剥製
- ④ ヒクイナ剥製

## 【活動日誌306】私立獣医学校時代の講義録『獣医薬剤学』を公開します

当館では、かつて本学で使われていた教科書や講義録、掛図(教材として使われる大型の図画)といった資料のクリーニング・修復・デジタル化を進めています。2025年度には、現在歴史系展示室にて展示中の講義録『獣医薬剤学』のデジタル化を実施しました。

作成したデジタルデータを活用し、歴史系展示室にて『獣医薬剤学』の冒頭23丁を印刷したものの公開を開始いたしました。実物を展示しているケースの横に設置してありますので、ご来館の方は、手にとってお読みいただくことが可能です。また、博物館の公式サイトにて、本資料のより詳しい情報と、PDFデータを公開しています。

本資料は2丁目(和綴本では袋綴にした紙1枚を「丁」と数えます)に書かれた情報から、「東京にある私立獣医学校の教授である柳澤銀蔵氏が行った獣医薬剤学の講義を、明治19年1月17日に書き起こしたもの」であると推測されます。本学が現在の姿になるまでの長い歴史の中で、私立獣医学校時代の資料の多くは失われてしまいました。そのため本資料は、私立獣医学校から続く本学の歩みを示す数少ない資料の一つであり、大変貴重なものであると言えます。しかしながら、資料全体が特徴的な癖字で書かれており、残念ながら全貌の解読には至っていません。

興味のある方は、印刷版やデータ版をご覧になり、内容の解読にチャレンジしてください。

(学芸員 石井)

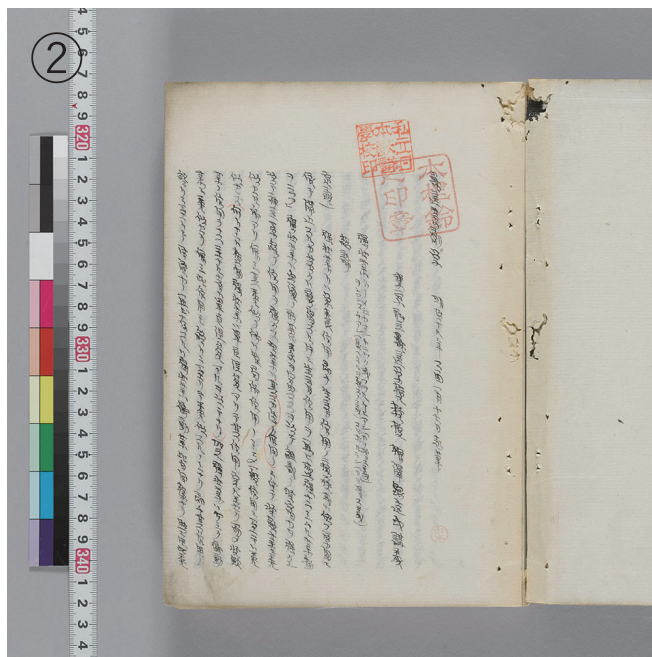
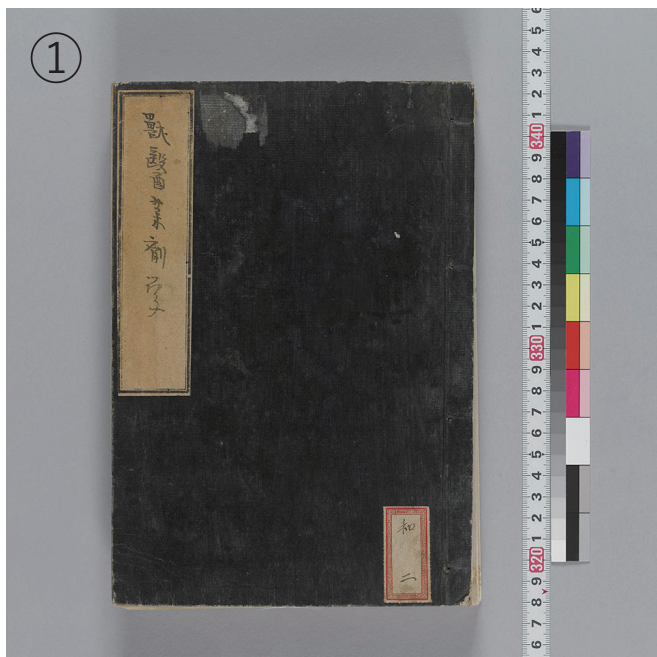
#日本獣医生命科学大学 #博物館 #獣医学

### ■【お知らせ】私立獣医学校時代の講義録を公開します

<https://www.nvlu.ac.jp/universityinstitution/news/20260415-01.html/>

『獣医薬剤学』に関する詳しい情報と、冒頭部分のPDFデータはこちらでご覧いただけます

# 2026年4月30日の記事



- ① 『獣医薬剤学』表紙
- ② 『獣医薬剤学』冒頭部分(2丁目)
- ③ 歴史系展示室での展示の様子。写真右のケース内には『獣医薬剤学』の実物を展示しています。